（漫画：圓山道子さん）

水俣研修

水俣病について歴史的事実を正しく学び、当時を追体験することにより、さらに理解を深め、人権感覚を養うことを目的のため、令和4年11月30日(水)、水俣病現地研修会(バスツアー)を実施し、水俣病資料館や資料館周辺にある水俣病慰霊碑等を訪問しました。

人権擁護委員に委嘱された方々です

人権擁護委員(熊本市定員41名)は、法務大臣から委嘱され、地域のみなさまからの人権相談の対応や人権についての啓発活動を行います。10月1日付で新たに下記の方々に委嘱されました。(敬称略)

谷口美樹、西本典子、滝本恵子、高畠敦子、今村二重
津地尚文、民長博美、藥師寺孝、福永俊一

Voice

会員の皆様より、社会貢献活動や人権啓発への取り組みについてお話いただきます。

リバテープ製薬株式会社
橋爪　淳　代表取締役社長
（令和4年度(2022年度) 理事）

リバテープ製薬株式会社は、昭和31年に国内初となる家庭用救急絆創膏「リバテープ」を製造販売いたしました。現在では、多岐にわたる製品開発にも力を注ぎ、医療機関向けテープや消毒剤をはじめ、スキンケア製品など、医療・美容の分野にも事業を拡大しております。このコロナ禍におきましては、手指消毒用アルコールやワクチン接種用注射絆の需要が高まり、24時間・休日稼働で増産を実施したことで、製薬メ ーカーとしての供給責任を果たし、社会貢献が出来たのではないかと思っております。

当社はこの度、熊本県SDGs事業者として認定登録されました。重点活動推進事項のひとつとして、女性社員が働きやすい環境作りを挙げております。仕事と子育ての両立を図り、すべての従業員がその能力を十分に発揮するために、女性が活躍できる環境整備を推進しております。特に妊娠・出産後の復職時における支援制度とサポート体制促進は以前より取り組んでおり、産休・育休後の職場復帰率100%については今後も継続できるよう更に充実を図っていきたいと思っております。

また、災害時などに当社製品が地域の皆様に安心してご使用いただけるように、国のサプライチェーン事業計画のもと2023年4月稼働を目指して新工場を建設しており、消毒剤や医療用大型絆創膏の製造ラインを強化する予定です。今後も健やかな生活のお役に立てる「ものづくり」に全力を尽くし、熊本からすべてのお客様に確かな品質と安心・安全な製品をお届けしてまいります。

熊本市小学校長会(楠小学校校長)
長尾　秀樹　会長
（令和4年度(2022年度) 理事）

教育基本法には、教育の目的が次のように定義されています。「教育は、人格の完成を目指し、平和で民主的な国家及び社会の形成者として必要な資質を備えた心身ともに健康な国民の育成を期して行わなければならない。」

このように学校教育は、人格の完成を目指して行われるものであり、人権教育の充実は必要不可欠なものです。しかし、現在、子どもを取り巻く状況は、いじめや暴力・虐待・情報化の進展に伴う人権侵害、生命・身体の安全に関わる事態が懸念されています。

このような中で、本市の人権教育は、「自分の大切さとともに他の人の大切さを認めることができるようになり、それが具体的な態度や行動に現れるようにすること」を目標とし、学校では、命を大切にする心の教育の充実(道徳教育の充実)や同和問題をはじめ、女性、子ども、高齢者、障がい者、外国人、水俣病、ハンセン病、原爆被爆者など様々な人権問題について学んでいます。

本校でも、“くすのき人権宣言”【こまっている友だちがいたら、声をかけます。】【ていねいな言葉、やさしい言葉で話します。】【おたがいのちがいをみとめます。】【友だちのいいところをたくさん見つけます。】がずっと以前から校内で守り継がれており、毎月の全校集会でもこの宣言に基づくお話があります。

しかし、学校だけでは人権教育を充実・深化させることは出来ません。「三つ子の魂百まで」と言われるように、子どもの心の受け皿として就学前までに育てておくべきこともあります。我が子を認め・褒め・励まし・伸ばしながら、人に助けてもらったらありがたいと感じたり、自分がされて嫌なことは人にしなかったり、人の優しさを感じたり、心の痛みを分かったりすることなど家庭で育てておくべきこともあります。また、家庭だけでなく、地域でもいけないことをすれば注意を受けたり、逆にお年寄りを手伝い喜んでもらったり、年代を超えて協力することを学んだりなど地域が果たすことが出来る役割もあります。

このように、人権教育の真の充実のためには、学校教育はもちろんのこと、社会全体を通じてぞれぞれの年代や立場で役割を担いながら、子どもの人権感覚を醸成していくことこそが、真に求められるのではないでしょうか。

お客様の喜びを追求する
ハイクオリティー＆エコロジー
敷島印刷株式会社 熊本支店
TEL(0964)32-7272　FAX(0964)32-4411
〒861-4112 熊本市南区白藤2丁目2番100号

～心とからだの健康づくり～
(一財) 熊本市文化スポーツ財団
子どもからシニア世代まで参加できる
スポーツ・健康・文化教室開催中！
http://kcwa.jp

KOSGI
コスギ不動産ホールディングス
企業サイトは、こちらでどうぞ。

メガネのヨネザワ
メガネ　補聴器　コンタクト　福祉機器
本店 ☎096-383-5111 熊本市中央区水前寺 6-1-38
http://www.yonezawa-web.co.jp/

AISIN
アイシン九州株式会社

健康をつくる 未来をつくる
えがお

本当の自分に
ちょうど良い贅沢。
フエルハピネス 検索
熊本防錆工業株式会社

ラブミンだよりについてご意見・ご感想等ございましたら、下記までご連絡ください。

〒860−8601　熊本市中央区手取本町1−1
熊本市人権啓発市民協議会事務局（熊本市役所人権政策課内）
〔電話番号〕096−328−2333　〔FAX〕096−324−2105
〔メールアドレス〕lovemin.kumamoto@gmail.com

熊本市
人権啓発キャラクター
「ラブミン」

LOVEMINDAYORI
ラブミンだより
令和5年／2023年 冬号
人権協ホームページ https://lovemin.jp/
人権協ニュース　第66号（年間4回発行 春夏秋冬号）発行日：令和5年（2023年）1月1日

今なお絶えない部落差別
～大事な人権尊重、差別排除の啓発～

熊本県・熊本市人権関係登録講師　脇田（わきた）　五典（いつのり）

職業安定行政職員として地方職業指導官・地方職業安定監察官・公共職業安定所長等を歴任し、労働省、熊本県、各人権啓発団体等の研修、学習、協議に参加して自己啓発に努め、同和対策、就職差別の排除、女性差別、セクハラ、パワハラ他、人権全般の研修、心身障害者対策、適正採用選考等の行政実務を企画推進し、退官後NEC九州日本電気株式会社総務部、ルネサスセミコンダクタ九州・山口株式会社人権啓発推進委員会副委員長業務を通じて、あらゆる差別の排除をはじめ、人権問題全般の啓発課題に取り組み、県内外の企業・団体・行政・教育とその関係組織等の人権問題の学習、啓発、研修に携わり現在に至る。

部落差別の起源は諸説ありますが、封建社会が確立されていく過程の中で、幕藩体制の強化・維持を目的として、当時の社会の中にあった偏見を利用して、政治的・人為的に作られた身分制度に由来していると言われています。

1871年（明治4年）8月28日解放令が発せられ「一般民籍に編入し身分・職業とも全て平民同様たるべきこと」（明治のはじめ日本人の人口約3009万人のうち士族6.4%平民91.8%）としながら新平民(1.73%)と区分し、1872年(明治5年(旧暦：明治5年12月3日を新暦明治6年1月1日に切り替え))につくられた本格的戸籍に表記され、1968年（昭和43年）戸籍の閲覧が禁止されるまで部落差別に利用されてきました。

全く同じ日本人の中に被差別者を作った歴史を引きずり、今も差別が残っていることは不思議で不可解な事です。平成14年同和対策特別措置法は終わったのに、差別は消えず平成28年部落差別の解消の推進に関する法律が施行され現在に至っています。根深い差別心、因習などを解消するため、啓発はまだまだ強く推進しなくてはなりません。「私は被差別部落に生まれました。父も母も兄弟たちもです。でも皆さん、それがいったいどうだというのでしょう。私たちは皆さんと同じく人間です。どうして私たちが区別され差別を受けなければならないのですか。そこに生まれたと言うだけで、差別を受ける私たちの悔しさや悲しさをわかってください。」と、ある方の悲痛な訴えがいつも心に刻まれています。

同和問題の同和という言葉は、昭和天皇即位の際の詔勅にある「人心惟レ同シク民風惟レ和シ」から生まれ、家柄、血筋あるいは社会的身分の別なく、国民は等しく、慈しみあわねばならないという発想に基づくものといわれています。融和すべきなのに差別する人と差別される人がいるのが問題であり、人が作った差別なので人の力で解消されることを願っています。